

用語解説



※1 マスマーケティング (P.7)

すべての顧客を対象に製品やサービスを提供するマーケティング戦略のこと。

※2 ニッチマーケティング (P.7)

少数の顧客に合わせた製品やサービスを提供するマーケティング戦略のこと。

※3 スプロール現象 (P.7)

都市の人口増加や経済活動の拡大に伴い、住宅地や商業地が無秩序に拡大し、都市の周辺部が低密度で広範囲に広がっていくこと。

※4 モーダルシフト (P.9)

トラック等の自動車で行われている貨物輸送を、環境負荷の小さい鉄道等への利用に転換すること。

サンウェル3階フリースペースの今後の活用方法に対する考えは

問 サンウェルぬまづ三階フリースペースについて、市民から柔軟に使用したいとの意見があるが、今後の活用方法に対する考えは。

答 福祉事務所長／本施設は、様々な人が利用していることから、全ての希望に添った対応は難しいところもあるが、今後は、寄せられた意見等も参考にしながら指定管理者と協議し、気軽に利用できるルールづくりを行うとともに、学生等へのPRなどを積極的にを行い、利用の拡大に努めていく。

問 置に対する認識と設置促進に向けた今後の取組は。

答 市民福祉部長／本市の公共施設や民間事業所に設置されているAEDの多くは施設利用者のためのものであるが、昼夜を問わず、誰もが常時使用できる施設を増やしていくことが、救命率の向上を図る上でも重要であると認識している。今後は、沼津市AEDステーションへの登録についてさらなる周知を図りつつ、特に二十四時間営業している事業所に対し、自主的なAED設置を促していく。

平野 謙



特別委員会を設置

請願審査特別委員会

山下富美子議員を紹介議員として、「江本市議懲罰処分の取り消し審決を受けて議会の誤りの検証と謝罪を求める請願」が議長宛てに提出され、9月4日に受理しました。

この請願を審査するため、請願審査特別委員会が設置され、次の8人の委員により審査しました。

委員長	渡部一二実	副委員長	長田 吉信
委員	川口 慶	委員	尾藤 正弘
委員	小澤 隆	委員	山下富美子
委員	深田 昇	委員	植松 恭一

本委員会は、10月8日に開催し、審査が行われた結果、不採択とすべきものと決しました。

懲罰等検証特別委員会

沼津市議会が令和5年10月16日付で江本浩二議員に対して行った処分について、処分取消しの審決を受けたことに対し、審決に至る経過並びに結果を検証し、懲罰事案に係る今後の適正な対応方針等を確立することを目的に、発議第13号として「懲罰等検証特別委員会」の設置が提案され可決し、次の8人の委員により調査することとなりました。

委員長	渡部一二実	副委員長	小澤 隆
委員	川口 慶	委員	尾藤 正弘
委員	山下富美子	委員	長田 吉信
委員	深田 昇	委員	植松 恭一

委員長から閉会中継続調査申出書が議長宛てに提出され、10月15日の本会議にて、委員長からの申出のとおり閉会中の継続調査とすることに決しました。

請願第1号

沼津市議会における請願・陳情手続きのオンライン化等改善の請願

付託された議会運営委員会で審査され、その後、本会議において不採択と決しました。

請願第2号

江本市議懲罰処分の取り消し審決を受けて議会の誤りの検証と謝罪を求める請願

付託された請願審査特別委員会で審査され、その後、本会議において不採択と決しました。